

令和元年 6 月 26 日
西部農林振興センター 県央事務所 農業普及部 大田支所

標 題	ファーム浮布株式会社 J G A P 取得！
-----	------------------------

(ダイジェスト)

ファーム浮布株式会社は、2019 年 4 月 9 日に、生産工程カテゴリー：穀物（栽培、収穫、取扱い、精米）で審査を受け、2019 年 6 月 5 日 JGAP 認証を取得しました。

JGAP 取得に向けて、社員と支援チームが一丸となった取り組みを開始してから約 1 年半、穀物では県内 2 例目、西部では初認証となりました。

管内で米中心に生産しているファーム浮布株式会社は、2018 年 3 月から JGAP 取得をめざして計画的に準備を進め、そのサポートを大田支所が行いました。

この取得にあたってファーム浮布株式会社のモチベーションを上げるために、主に下記の 2 つの取組をしました。

1. コンサルを入れず、JGAP 指導員の資格を持つ普及員と書類整理サポートを社外に委託し支援チームを結成、法人の現状にあわせ、適合基準に沿って定期的に研修会を重ねてきました。

2. 米販売のツールを拡げるため、5 つ星お米マイスターからアドバイスをもらう機会をつくりました。(お米マイスターは昨年度 2 回現地訪問、今年度は 11 月 17 日に開催される*全国こだわり米商談会の現地調査として訪問します)

*全国こだわり米商談会は選出された 35 地域のお米と東京米穀卸商業組合が商談する場でファーム浮布株式会社は、三瓶地域の三法人と連携する「さんべ米こだまネットワーク」のメンバーとして参加します。)

大田支所では、JGAP 認証を経営発展に生かすと共に継続して取得できるよう支援していきます。



大田市長への JGAP 取得報告 (6/26)